

目標達成計画

作成日: 平成 29年 6月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	自治会、民生委員、家族の不参加が多い。参加者を募るのに苦労している。	毎回でなくても参加できる方を増やす。	デイサービス利用者の方などの縁故をたどり、自治会や民生委員に携わった方を紹介して頂く。	6ヶ月
2	23 (9)	コミュニケーションを取りにくい入居者の方が2名いらっしゃる中でも見守りからの意見で、胃瘻から普通食に変えられたことはよかったが、さらに深くその人らしさを追求できないでいる。	入居者さまからの発語を促し、よりその方に寄り添った生活支援が出来る。	今まではみんなで見ているだけだったが、一週間ごとの担当者を決め、担当者を中心にケアに取り組む。一週間終わるごとに担当してみようだったかを聞き取り、うまくいったこといかなかったことを次の担当者に引き継ぐ	3ヶ月
3	48	入居者全員が男性ということでその人の役割が見つけづらい。積極的に動かないばかりか、拒否の傾向がある方もいる。	みんなで、あるいはそれぞれに活躍できる場を増やす。	家事手伝いはいまいちだが、切ったり貼ったりは興味を持って手伝ってくれる人がいるので、各イベントの制作物などを当施設で引き受け、皆で協力する雰囲気を作る	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。